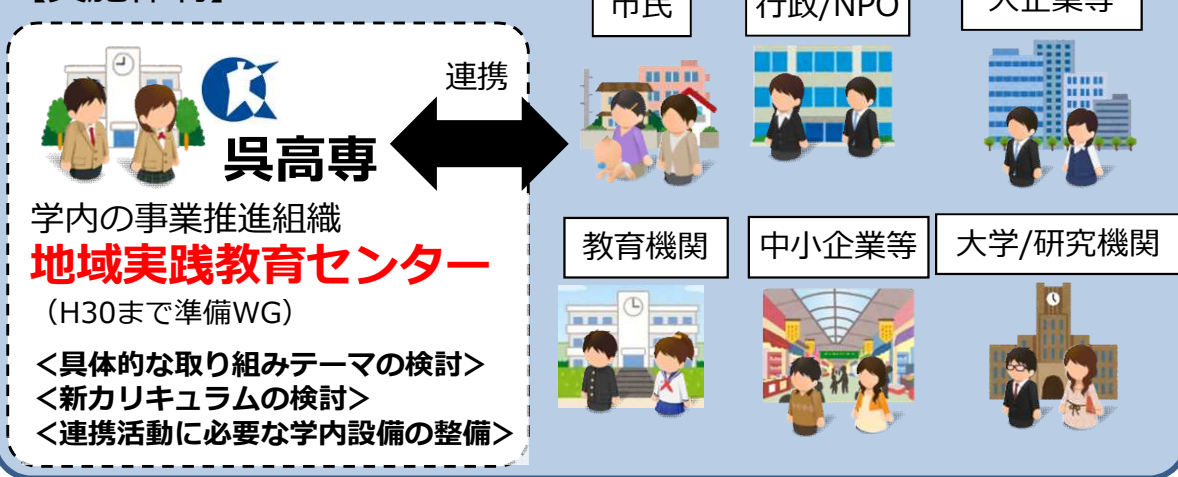


【取組の目的、内容】

全国屈指の少子高齢化・人口減少の“課題先進都市”である呉市にある高専として、呉高専は本事業を通じて**地域活性化のコア（中核拠点）**になるための基盤整備を行うとともに、複合的で多様な素養を身に付け自ら課題を見出し解決する力（**プロジェクトデザイン力**）を持つ人材の育成を行う。

- ①活動の枠組み：新カリキュラムの策定、「**地域実践教育プログラム**」の開発
- ②組織づくり：「**地域実践教育センター準備WG**」の設置、地域連携コーディネーター・プログラムディレクターの採用
- ③活動拠点：「**インキュベーションスクエア**」の整備、地域で実践的に活動する人材のネットワークを構築

【実施体制】



【工程表】

| | H29 7～9月 | H29 10～12月 | H30 1～3月 | H30 4月～ |
|---------|---------------------------------------|---------------|-------------|------------|
| ①活動の枠組み | 新カリキュラム/地域実践教育プログラムの検討 | | | 決定 |
| ②組織づくり | 人材の採用 WG(H28年12月設置済み)による各種検討・立案・準備 | | | |
| ③活動拠点 | 必要備品の検討・購入 | | 空間の整備 | |

【成果指標】

- 学生と地域の協働プロジェクト：4件（H28）⇒9件（H30）
- 教育改革の成果(コンテストや大会・学会等での入賞・受賞件数など)：27件（H28）⇒36件（H30）
- 入学生の質の向上（調査書）：平均4.16（H28）⇒4.3（H30）

【第4期中期目標期間への展開（見込み）】

- ①「**地域実践教育プログラム**」及び**新カリキュラム**を平成31年度から本格的に導入
- ②「**地域実践教育センター**」を平成31年度から本格稼働し学校と地域とのマッチングを推進
- ③「**インキュベーションスクウェア**」を学生の活動拠点/地域との交流拠点として運用
⇒若者・高齢者等の地域住民、地元企業等と協力して**地域の諸課題に主体的に挑戦するマインドを持った学生**を育成